

虫食い筆算②（くり上がりの1で10かそれより大きく）

なまえ _____

小3～4／くり上がりの1をたして10かそれより大きく なる 問題 6もん

ひづけ _____

$$\begin{array}{r} \text{千の位} \quad \text{百の位} \quad \text{十の位} \quad \text{一の位} \\ + \quad \begin{array}{|c|c|c|c|} \hline 1 & 8 & 5 & \\ \hline \end{array} \\ \hline \begin{array}{|c|c|c|c|} \hline 1 & 1 & & \\ \hline \end{array} \\ \begin{array}{|c|c|c|c|} \hline 4 & 4 & 0 & \\ \hline \end{array} \end{array}$$

やりかた 同じ位で「くり上がりの1をたして」10かそれより大きく なる

- ① 一の位 □+5 の一の位が0 → □は5 (5+5=10)。十の位へ1 くり上がる
- ② 十の位 □+5 にくり上がり1をたして4 (10をこえた) → □は8。百の位へ1 くり上がる
- ③ 百の位 1+2=3、+1 で4 → 答えの □は4

きまり ・□には0～9の数字が1つずつ 入る ・くり上がりは小さいマスに書いてよい
・どの数も、いちばん上の位にだけ0は入らない。ほかの位には0が入る

□に数字を書こう。毎問、同じ位で「くり上がりの1をたして」10かそれより大きく なるよ。
できたら右のらんで、ひき算でたしかめよう（かならずでなくてよい）。

1

千の位	百の位	十の位	一の位
			8
+	2	5	
	6	3	3

答え いちばん下

たす数

たされる数 いちばん上

2

千の位	百の位	十の位	一の位
	2	3	5
+	1		
		0	4

答え いちばん下

たす数

たされる数 いちばん上

3

千の位	百の位	十の位	一の位
	5	6	
+			6
1	3	0	1

答え いちばん下

たす数

たされる数 いちばん上

4

千の位	百の位	十の位	一の位
		9	6
+	2		
9	3	3	

答え いちばん下

たす数

たされる数 いちばん上

5

千の位	百の位	十の位	一の位
	6	9	6
+		1	
1	1		1

答え いちばん下

たす数

たされる数 いちばん上

6

千の位	百の位	十の位	一の位
		4	9
+	1		
1	0	3	2

答え いちばん下

たす数

たされる数 いちばん上

できたらたしかめ：右のらんに、答え（筆算のいちばん下の数）とたす数を書いて、ひき算をしよう。
答え－たす数が、たされる数（筆算のいちばん上の数）と同じなら、□の数はあっている。
ちがったら、一の位からもう一度見なおそう。たしかめは、できたらでよい。



虫食い筆算②（くり上がりの1で10かそれより大きく）【こたえ】

なまえ _____

小3～4／くり上がりの1をたして10かそれより大きく なる 問題 6もん

ひづけ _____

$$\begin{array}{r} \text{千の位} \quad \text{百の位} \quad \text{十の位} \quad \text{一の位} \\ + \quad \begin{array}{|c|c|c|c|} \hline 1 & 8 & 5 & \\ \hline \end{array} \\ \hline \begin{array}{|c|c|c|c|} \hline 1 & 1 & & \\ \hline \end{array} \\ \begin{array}{|c|c|c|c|} \hline 4 & 4 & 0 & \\ \hline \end{array} \end{array}$$

やりかた 同じ位で「くり上がりの1をたして」10かそれより大きく なる

- ① 一の位 □+5 の一の位が0 → □は5 (5+5=10)。十の位へ1 くり上がる
 ② 十の位 □+5 にくり上がり1をたして4 (10をこえた) → □は8。百の位へ1 くり上がる
 ③ 百の位 1+2=3、+1 で4 → 答えの □は4

きまり ・□には0～9の数字が1つずつ 入る ・くり上がりは小さいマスに書いてよい
 ・どの数も、いちばん上の位にだけ0は入らない。ほかの位には0が入る

□に数字を書こう。毎問、同じ位で「くり上がりの1をたして」10かそれより大きく なるよ。
 できたら右のらんで、ひき算でたしかめよう（かならずでなくてよい）。

1

千の位	百の位	十の位	一の位
	3	7	8
+	2	5	5
	1	1	
	6	3	3

できたら ひき算で たしかめ

633	答え いちばん下
255	たす数

たされる数
いちばん上

378

2

千の位	百の位	十の位	一の位
	2	3	5
+	1	6	9
	1	1	
	4	0	4

できたら ひき算で たしかめ

404	答え いちばん下
169	たす数

たされる数
いちばん上

235

3

千の位	百の位	十の位	一の位
	5	6	5
+	7	3	6
	1	1	
	1	3	0

できたら ひき算で たしかめ

1301	答え いちばん下
736	たす数

たされる数
いちばん上

565

4

千の位	百の位	十の位	一の位
	6	9	6
+	2	3	7
	1	1	
	9	3	3

できたら ひき算で たしかめ

933	答え いちばん下
237	たす数

たされる数
いちばん上

696

5

千の位	百の位	十の位	一の位
	6	9	6
+	4	1	5
	1	1	
	1	1	1

できたら ひき算で たしかめ

1111	答え いちばん下
415	たす数

たされる数
いちばん上

696

6

千の位	百の位	十の位	一の位
	8	4	9
+	1	8	3
	1	1	
	1	0	3

できたら ひき算で たしかめ

1032	答え いちばん下
183	たす数

たされる数
いちばん上

849

丸つけのめやす

□が全部 うまって 答えの数が 合えば 正解。□の数字は1つずつ 見る。くり上がりの小さい数と たしかめのらんは、できたらでよい。
 「くり上がりの1」で10かそれより大きく なる 位 → 1=十の位/2=十の位/3=十と百の位/4=十の位/5=十と百の位/6=十と百の位
 十・百の位で「くり上がりの1」をわすれると、たされる数・たす数の□は1大きく、答えの□は1小さく なる。